

農林水産部畜産課

竹尾 駿

平成29年度入庁

畜産

### 異動経歴

H29年採用 畜産総合研究センター  
R3年 農林水産部畜産課



## Q1 仕事の内容を教えてください。また、現在の仕事の魅力や、やりがいを感じる瞬間について教えてください。

畜産課は畜産業の生産基盤強化や経営支援等の業務を行っていますが、その中で私は主に肉用牛の生産振興に関する業務を担当しています。具体的には県内の和牛の生産基盤強化を図る肉用牛ブランド力向上対策事業を担当し、補助金事務や関係機関との調整を中心に業務を行っています。県内の肉用牛農家の方の経営に関わる、責任ある仕事ということにやりがいを感じています。

## Q2 千葉県を選んだ理由を教えてください。

学生の頃に学んだ畜産に関する専門的な知識や技術を生かした仕事を探していたところ、他の地域と異なり、首都圏にありながら千葉県が畜産業が盛んであることを知りました。千葉県について調べるうちに県が持つ多彩な魅力に惹かれ、ここに住み働きたいと考えるようになり、日本の酪農発祥の地であり、畜産において歴史ある千葉県を選びました。

## Q3 職場の雰囲気について教えてください。

とても明るい雰囲気です。先輩後輩関係なく誰ともコミュニケーションがとりやすい職場です。また、仕事等で困ったことがあった際には上司や先輩に相談しやすい環境なので、経験の少ない業務でも安心して取り組むことができます。

## Q4 仕事をする上で心掛けていることを教えてください。

ミスやトラブルを未然に防ぐため、業務内容やスケジュールを頻繁に確認するようにしています。また、周囲にも業務内容を確認してもらうように心掛けており、確実に業務を進めるよう努めています。

## Q 5 仕事の中で難しく感じていることや苦勞したこと、大変だったことを教えてください。

前の所属である畜産総合研究センターでは養豚について研究していましたが、生き物を相手にするため予定どおりにいかないことも多くありました。豚も人間と同様に個性があるため、はじめは臨機応変な対応に苦勞しました。現在の畜産課では和牛に関する仕事をしていますが過去の経験を活かして、予定や想定と異なる状況の際にどのように対応するか考えることに面白さややりがいを感じています。

## Q 6 あなたが採用された職種の魅力について教えてください。

行政的な業務のほか、農家への普及指導や試験研究にも従事し、様々な角度、立場から県の畜産業の発展に携わることができる点に魅力を感じています。

## Q 7 あなたの考える千葉県の魅力を教えてください。

首都圏にありながら豊かな自然を有していて、様々なおいしい食材にあふれているところが魅力だと思います。地域ごとに特産物があり、地域性を感じることができます。

## Q 8 休日や退庁後などのリフレッシュ方法を教えてください。

食べることが好きなので、食べたことがない料理やおいしい食材を探しています。千葉県はおいしい食材が豊富で、季節ごとに旬なものを楽しめるので飽きることがありません！

## Q 9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

まだ業務経験が浅く知識等も少ないので、自分の能力や幅を広げるためにも、今後は経験したことのない業務等にチャレンジしてみたいです。

## Q 10 受験者へのメッセージをお願いします。

専門的な知識が必要ですが、仕事をしていく中でたくさん新たなことを学び、日々成長できる面白さがあると思います。是非一緒に千葉の畜産を盛り上げましょう！



**Schedule~わたしの一日~**

8:00~8:30	出勤・メールチェック	13:00~14:00	県内和牛の統計データの集計
8:30~10:30	班内打合せ	14:00~15:30	肉用牛に関するイベントについて事業者と打合せ
10:30~12:00	課内説明用の資料の作成	15:30~16:45	打合せ記録作成
12:00~13:00	昼食・昼休み	16:45	退庁